



平成30年10月9日

平成30年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ」の選定機関の決定について

科学技術人材育成費補助事業のうち、「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ」について、平成30年度の新規取組機関を選定しましたのでお知らせいたします。

1. 事業概要

本事業は、研究環境のダイバーシティを高め、優れた研究成果の創出につなげるため、各機関・地域の特色を踏まえた、女性研究者の活躍推進に加え、女性研究者を含む若手研究者の育成・確保をはじめ総合的なキャリアマネジメントに向けた機関としての目標・行動計画を設定・公表することを要件とし、女性研究者のライフイベント及びワーク・ライフ・バランスに配慮した研究環境の整備や女性研究者の研究力向上のための取組、女性研究者の積極採用や研究中断、あるいは離職した女性研究者の復帰・復職支援及び女性研究者の上位職への積極登用に向けた取組等を支援するものです。平成30年度においては、以下の取組について補助金による支援をします。

- ① 「牽引型」：大学や研究機関が企業等と連携し、連携する各機関はもとより、その他の機関を含めた地域や分野における女性研究者の活躍促進を牽引する取組
- ② 「先端型」：大学や研究機関における単一の機関内での部局横断的な取組である従前の「特色型」での取組は自主的に行われていることを前提として、さらに高い目標を掲げ、女性研究者の海外派遣や当該者の帰国後の活躍促進等を通じた上位職登用の一層の推進や、女性研究者の活躍促進を踏まえたより広いダイバーシティ研究環境を形成する取組
- ③ 「全国ネットワーク中核機関（群）」：本事業の採択機関に加え、全国で女性研究者を取り巻く研究環境整備や研究力向上に取組む機関をつなぎ、将来的に自立して活動を行う全国ネットワークの構築を目指し、国内外の取組動向の調査やその経験、知見の全国的な普及・展開等の支援を図る取組

特に「全国ネットワーク中核機関（群）」については、全国の大学や研究機関における優れた知見の普及・展開を図るとともに、全国の研究機関が広く参画し、将来的には女性研究者の活躍促進に向けた自立的な取組に発展することが期待されます。

2. 公募期間及び申請件数

平成30年3月1日（木）から同年4月23日（月）までの間、公募を行った結果、牽引型6件、先端型6件、全国ネットワーク中核機関（群）2件の申請書の提出を受け付けました。

3. 選定方法

本事業の業務委託先である国立研究開発法人科学技術振興機構において、有識者等によって構成される「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ委員会」を設置し、審査を行い、同委員会の審査結果を踏まえ、文部科学省において、選定する機関を決定しました。

4. 選定件数（別紙1参照）

○牽引型	2件
○先端型	3件
○全国ネットワーク中核機関（群）	1件

<担当> 文部科学省科学技術・学術政策局
人材政策課人材政策推進室
室長 石丸 成人
課長補佐 浅井 雅司
基礎人材推進係長 荒田 孔明
宮澤 淳次
電話：03-5253-4111（内線3837）
03-6734-4021（直通）

平成30年度 科学技術人材育成費補助事業
ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ選定機関一覧

○「牽引型」選定機関一覧

代表機関名	総括責任者名	共同実施機関名
横浜国立大学	長谷部 勇一	大成建設株式会社、帝人株式会社
徳島大学	野地 澄晴	香川大学、愛媛大学、高知大学、鳴門教育大学、徳島県立工業技術センター、徳島県立農林水産総合技術支援センター、アオイ電子株式会社、協和株式会社

計 2件

○「先端型」選定機関一覧

機関名	総括責任者名
宇都宮大学	石田 朋靖
神戸大学	武田 廣
国立循環器病研究センター	小川 久雄

計 3件

○「全国ネットワーク中核機関（群）」選定機関一覧

代表機関名	総括責任者名	協働機関名
大阪大学	西尾 章治郎	東京農工大学、 日本アイ・ビー・エム株式会社

計 1件

ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ

平成30年度予算額： 989百万円
 (平成29年度予算額：1,088百万円)

背景・課題

- 人口減少局面にある我が国において、研究者コミュニティの持続可能性を確保するとともに、多様な視点や優れた発想を取り入れ科学技術イノベーションを活性化していくためには、女性研究者の活躍促進が重要であるが、女性研究者割合を諸外国と比較すると依然として低い水準にあり、特に上位職に占める女性研究者の割合が低い状況。
- そのため、女性研究者が出産、育児等のライフイベントにかかわらず研究を継続できる環境の整備や、女性研究者の研究力向上を通じた上位職登用の促進が必要。

事業概要

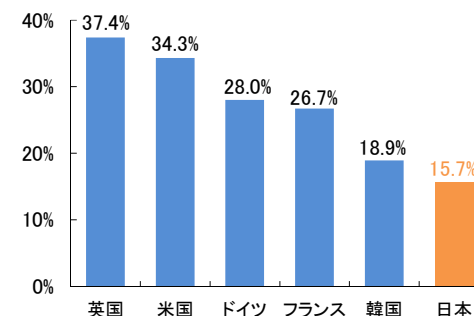
事業の目的・目標

- 研究と出産・育児等のライフイベントとの両立や女性研究者の研究力向上を通じたリーダーの育成を一体的に推進するダイバーシティ実現に向けた大学等の取組を支援する

支援対象等

- **対象機関**：大学、国立研究開発法人等
- **事業期間**：6年間（うち補助期間3年間）
- **支援取組**：
 - ①牽引型 複数の機関が連携し、地域や分野における女性研究者の活躍を牽引する取組
 - ②先端型 女性研究者の海外派遣等を通じた上位職登用の一層の推進等の取組
 - ③全国ネットワーク中核機関(群)
国内外の取組動向の調査や経験、知見の全国的な普及・展開を図るための全国ネットワークの構築を目指す取組
- **支援金額**：5千万円程度/年（牽引型、全国ネットワーク中核機関（群））
2～5千万円程度/年（先端型）

■女性研究者割合の国際比較



■大学における職位別の女性教員の在籍割合

